

産 業 保 安 の 概 況

1 高圧ガス関係の概況

高圧ガスは、化学工業をはじめ、各種産業の原燃料等として広く使用されている。その名前のおり圧力が高いため、その取扱いを誤ると機器を破裂させたり、ガスの漏洩により爆発・火災、ガス中毒、窒息等の災害を引き起こすおそれがある。

このため、高圧ガス保安法に基づく許認可・検査を実施することにより、高圧ガスによる災害事故の発生を防止し、産業保安の確保に努めている。（第5-1～5-4表）

（表中の用語の意味）

「第一種製造者」は許可対象の高圧ガス製造事業所、「第二種製造者」は届出対象の高圧ガス製造事業所、「第一種貯蔵所」は許可対象の高圧ガス貯蔵所、「第二種貯蔵所」は届出対象の高圧ガス貯蔵所、「高圧ガス販売所」は高圧ガスの販売所、「特定高圧ガス消費者」は定められた高圧ガスを一定量以上貯蔵して消費する事業所をいう。また、「容器検査所」は高圧ガス容器の再検査所をいう。

「一般高圧ガス」は一般高圧ガス保安規則、「液化石油ガス」は液化石油ガス保安規則、「一般+液石」は一般高圧ガス保安規則及び液化石油ガス保安規則の両規則、「コンビナート」はコンビナート等保安規則、「冷凍」は冷凍保安規則の各適用事業所を意味する。

2 液化石油ガス関係の概況

液化石油ガスは、一般消費者等の燃料として広く使用されているが、その取扱いを誤ると爆発・火災、一酸化炭素中毒等の災害を引き起こすおそれがある。

このため、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に基づき、一般消費者等に対する液化石油ガスの販売事業の登録や保安機関の認定、貯蔵設備及び充てん設備等に係る許認可・検査等を実施することにより、液化石油ガスの保安の確保に努めている。（第5-5～5-8表）

（表中の用語の意味）

「保安機関」は保安業務を行う者として認定を受けた者をいう。「充てん設備」は供給設備に液化石油ガスを直接充てんするための設備でバルクローリーと呼ばれている。

3 石油コンビナート等防災関係の概況

本県では、瀬戸内海沿岸にベルト状に石油コンビナート等の工業地帯が立地している。これらの地域内事業所では、石油類、高圧ガス、毒劇物等が大量に貯蔵され、又は取り扱われているため、その方法を誤ると大規模かつ特殊な災害が発生するおそれがある。

このため、石油コンビナート等災害防止法に基づき、事業所の各施設地区のレイアウト及び自衛防災組織の設置義務等の規制が行われるとともに、山口県石油コンビナート等防災本部が中心となって、石油コンビナート等防災計画に基づき、関係機関が一致協力して総合的防災体制の整備を推進している。（第5-9表、第5-10表）

第5-1表 高圧ガス製造事業所等の推移

区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
第一種製造者	一般高圧ガス	114	116	116	112	111	112
	液化石油ガス	63	61	59	59	59	57
	一般+液石	7	7	7	7	8	8
	コンビナート	26	26	25	24	24	24
第二種製造者	冷 凍	140	140	138	120	116	106
	一般高圧ガス	450	451	452	448	443	443
	液化石油ガス	1	1	1	1	1	1
高圧ガス貯蔵所	第一種貯蔵所	60	63	63	68	69	71
	第二種貯蔵所	161	164	170	151	161	174
高圧ガス販売所		1,153	1,160	1,177	1,177	1,187	1,221
特定高圧ガス消費者		110	112	114	110	108	107
容器検査所		18	19	20	20	21	21
合 計		3,421	3,433	3,427	3,273	3,289	3,308

第5-2表 高圧ガス製造事業所等の許認可・検査等処理件数

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
高圧ガス製造許可	4	5	4	10	17	3
製造施設等変更許可	305	219	240	199	275	193
貯蔵所許可・変更許可	7	8	11	6	9	5
製造施設等完成検査	153	147	141	111	113	158
製造・販売免状交付等	698	574	521	549	315	464
製造施設保安検査	230	215	228	223	223	197
容器ガス名等変更	3	5	3	0	2	2
容器検査所登録(更新)	2	5	3	5	8	3
製造事業届	12	10	16	23	14	8
製造事業変更届	8	12	5	15	14	9
製造届(冷凍)	24	24	40	27	45	15
製造変更届(冷凍)	10	13	26	10	5	16
製造施設軽微変更届	355	386	372	350	409	356
第一種貯蔵所軽微変更届	8	10	5	7	16	7
第二種貯蔵所設置届	38	26	25	16	26	23
第二種貯蔵所変更届	2	4	5	12	10	8
販売事業届	23	23	50	15	25	25
販売するガスの変更届	6	2	4	3	5	1
特定高圧ガス消費届	4	3	6	1	1	2
特定高圧ガス消費変更届	29	15	9	14	13	8
危害予防規程届	4	6	4	6	17	2
危害予防規程変更届	32	39	25	28	289	15
合 計	1,957	1,751	1,733	1,630	1,851	1,520

第5-3表 高圧ガス事故の発生状況

区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年度	令和3年度	
現象別件数	火 災	1	3	0	1	0	3
	漏 え い	19	18	16	32	23	32
	そ の 他	0	0	1	0	0	2
	計	20	21	17	33	23	37
人的被害	死 者	0	0	0	0	0	0
	負 傷 者	3	1	5	0	0	2
発生場所別件数	コンビナート事業所	3	6	4	3	4	12
	一般高圧ガス製造所	5	6	7	17	9	7
	一般高圧ガス消費先	0	0	1	1	0	1
	一般高圧ガス移動中	0	0	0	0	0	1
	液化石油ガス製造所	2	0	2	1	0	0
	液化石油ガス消費先	0	0	1	0	0	1
	液化石油ガス移動中	0	0	0	1	1	0
	冷凍事業所	10	9	2	10	8	15
	そ の 他	0	0	0	0	1	0

第5-4表 市町別高圧ガス製造事業所等の数

令和4年3月31日現在

	第一種製造者					第二種製造者			第一種貯蔵所	第二種貯蔵所	特定高圧ガス消費者
	一般高圧ガス	コンビナート	液石	一般+液石	冷凍	一般	液石	冷凍			
県計	112	24	57	8	106	443	1	962	71	174	107
市部計	108	22	54	8	102	426	1	938	67	166	101
下関市	14	0	8	2	17	118	0	144	6	20	15
宇部市	21	4	7	1	11	92	0	155	14	28	23
山口市	9	0	5	0	6	43	0	134	4	12	6
萩市	0	0	3	0	2	10	0	25	0	4	1
防府市	16	0	2	0	2	22	0	60	4	18	9
下松市	11	0	7	1	0	18	0	36	9	7	6
岩国市	7	0	8	2	8	27	0	74	4	11	6
光市	8	0	1	0	1	11	1	44	1	8	4
長門市	1	0	4	0	0	17	0	32	1	5	4
柳井市	3	0	2	0	0	7	0	16	6	5	5
美祿市	3	0	2	1	2	6	0	19	1	1	1
周南市	5	17	2	0	37	29	0	132	10	27	11
山陽小野田市	10	1	3	1	16	26	0	67	7	20	10
郷部計	4	2	3	0	4	17	0	24	4	8	6
周防大島町	0	0	1	0	0	0	0	10	0	0	0
和木町	0	2	2	0	0	1	0	3	3	4	2
上関町	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
田布施町	3	0	0	0	3	12	0	5	1	2	3
平生町	1	0	0	0	1	3	0	6	0	2	1
阿武町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第5-5表 液化石油ガス販売所等の推移

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
液化石油ガス販売所	274	270	258	249	235
保安機関(事業所)	287	284	271	261	244
特定液化石油ガス設備工事事業者	509	501	523	521	509
充てん設備数	41	42	44	44	44
合計	1,111	1,097	1,096	1,075	1,032

第5-6表 液化石油ガス販売所等の許認可・検査等処理件数

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
販売事業の登録	0	1	0	0	0
保安機関の認定	0	1	1	0	1
保安機関の認定更新	10	133	69	2	3
保安業務規程の認可	7	18	11	12	9
消費者数増加の認可	4	3	0	5	1
貯蔵施設等の許可	2	1	0	1	4
充てん設備の許可	5	8	6	2	3
充てん設備等完成検査	4	10	4	3	3
充てん設備保安検査	36	38	37	39	37
設備士免状交付等	99	103	81	55	82
販売所変更届	35	37	32	65	29
保安機関変更届	12	23	10	18	16
充てん設備変更届	16	15	15	15	15
特定設備工事事業開始届	6	18	8	8	6
特定設備工事事業変更届	30	46	14	64	26
液化石油ガス設備工事届(注)	0	0	0	0	0
合計	266	455	288	289	235

(注)液化石油ガス設備工事届は市町への権限移譲に係る件数を除く。

第5-7表 液化石油ガス事故の発生状況

区分		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
現象別件数	火災	0	0	0	0	1
	漏えい	1	5	4	0	5
	漏えい爆発	0	1	0	0	1
	一酸化炭素中毒 酸欠	0	0	0	0	0
	計	1	6	4	0	7
人的被害	死者	0	0	0	0	0
	負傷者	0	0	0	0	1

(注)容器の喪失・盗難を除く。

第5-8表 市町別液化石油ガス販売所等の数

令和4年3月31日現在

	販売所	保安機関（事業所）	特定液化石油ガス設備工事事業者	充てん設備数
県 計	235	244	509	44
市 部 計	214	222	479	44
下 関 市	37	40	81	8
宇 部 市	19	21	51	6
山 口 市	32	33	57	8
萩 市	16	17	30	0
防 府 市	7	7	34	0
下 松 市	6	6	16	11
岩 国 市	23	23	60	5
光 市	13	13	28	1
長 門 市	13	14	19	1
柳 井 市	9	10	22	0
美 祢 市	16	15	23	0
周 南 市	13	13	37	4
山 陽 小 野 田 市	10	10	21	0
郡 部 計	21	22	30	0
周 防 大 島 町	10	11	13	0
和 木 町	2	2	4	0
上 関 町	2	2	1	0
田 布 施 町	1	1	4	0
平 生 町	3	3	5	0
阿 武 町	3	3	3	0

第5-9表 山口県石油コンビナート等特別防災区域概況

令和4年3月31日現在

	区域面積 (km ²)	貯蔵・取扱・処理量		特 定 事 業 所			その他事業所	
		石油 (千kl)	高圧ガス (百万m ³)	総 数	第一種事業所	第二種事業所		
岩国・大竹地区 (岩国和木のみ)	3.19	2,446	172	5 (2)	3 (2)	2	0	
下松地区	2.73	211	0	2 (1)	1 (1)	1	25	
周南地区	9.37	4,240	795	17 (8)	10 (8)	7	17	
宇部・小野田地区	宇部市	9.28	86	174	11 (4)	4 (4)	7	18
	山陽小野田市		5,015	120	1 (1)	1 (1)	0	0
	小 計	9.28	5,101	294	12 (5)	5 (5)	7	18
六連島地区	0.05	269	0	1	1	0	0	
合 計	24.62	12,267	1261	37 (16)	20 (16)	17	60	

(注) 表中の()内の数値は、レイアウト規制対象事業所数で内数。

第5-10表 石油コンビナート等特別防災区域内の事故発生状況

区 分		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	
現象別件数	火災(爆発)	12	7	7	13	12	
	漏 え い	10	8	11	19	26	
	そ の 他	0	1	0	0	0	
	小 計	22	16	18	32	38	
人的被害	死 者	0	0	0	0	0	
	負 傷 者	2	2	4	2	1	
特別防災区域別件数	岩国・大竹地区 (岩国和木のみ)	8	7	7	16	14	
	下松地区	5	1	0	0	3	
	周南地区	3	2	3	6	7	
	宇部・ 小野田地区	宇部市	6	4	6	10	12
		山陽小野田市	0	2	2	0	2
		小 計	6	6	8	10	14
	六連島地区	0	0	0	0	0	
合 計	22	16	18	32	38		